

# かわいいですね おいくつですか？

バスや電車の中で  
厳しい目線を感じ  
ている人に、ちょ  
っと安心してもら  
えるような言葉をか  
けてみよう。



バスや電車などの  
交通機関では、運行中  
にベビーカーを畳んだ  
り子どもを抱き上げ  
たりすることは危険  
を伴うので、畳まなく  
ても乗れるようになりました。  
しかし、今でもベビーカーを畳まな  
いことに対しては様々な意見があり、  
子育て中の人が公共交通機関を使う  
時はとても気兼ねしながら乗っている  
のです。  
「昔は「ごつだった」とか、一部の人のマ  
ナーの悪さをあげつらうのではなく、  
きちんとお互いの立場を理解しなが  
ら、議論を深めていくことが必要です。

## お手伝いの輪を広げるために

「NPO法人せたがや子育てネット」の明石真弓さんにお伺いしました。

ちょっとしたお手伝いは、する方もされる方も「場慣れ」が大切。他の人のお手  
伝いの様子を見ることで「こうすればいいのかわかると分かって、お手伝いの輪が  
広がります。声かけも工夫をしてみましょう。

- ☹️ 「お手伝いしましょうか？」▶️慣れていないと思わず「大丈夫です。」と  
言ってしまいます。
- 😊 「(ベビーカーの)前を持ちましょうか？」▶️「あつ、すみません。お願いしま  
す。」

こんなふうに、具体的な言葉を使ってみてください。

ちよとした声かけが  
とても助けになりました

お出かけする時に子どもが泣いて迷惑を  
かけないか、他の人の通行を邪魔して  
いないか、多くの子連れの人は心配して  
います。  
赤ちゃんが泣いている時に隣にいた人から「かわ  
いいですね、おいくつですか」といった、ちよとした声  
かけが「ほっとする一言」になることがあります。  
また、バスから降りるとき他の乗客から「ベ  
ビーカーが降ります」「ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ〜ゆ」と言っ  
ていただいていたこともあったと、とても嬉しくなりました。

# お出かけは気を遣います でも気軽に出かけたい



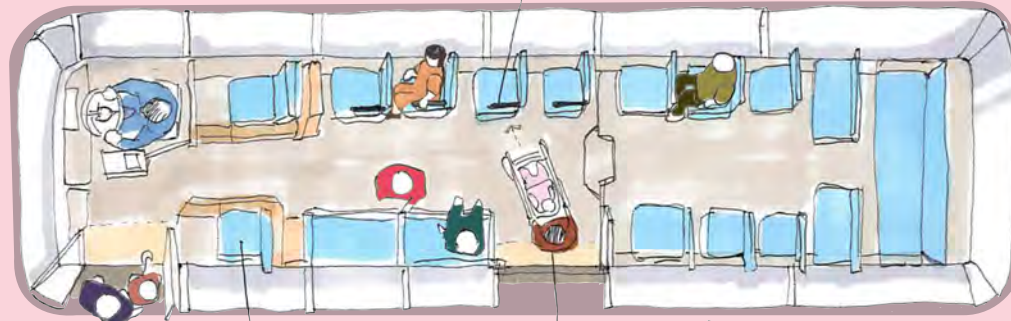
バスの中に、ベビーカーの固  
定スペースがあるのをご存知  
ですか？ 出口付近のイスのと  
ころです。

このイスは、車イスを使用  
している人が乗ってきた時に  
は、イスを畳んで車イスの乗  
車スペースになります。

車イスとベビーカーが乗り  
あわせたりどうするのでしょ  
うか？ 東急バスの運転手さん  
に聞いたところ、優先順位は  
ないそうで「お互いにゆずり  
合うようお願いすること  
です。」

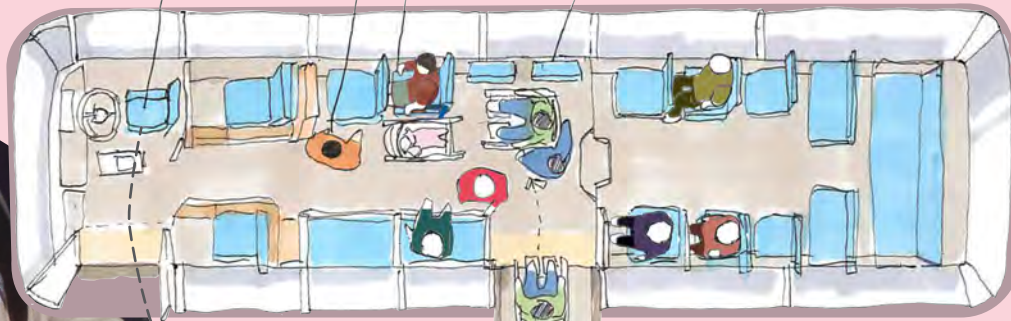
限られたスペースを有効に  
使うために、乗客同士の声の  
掛け合い、ゆずり合いが必要  
なんですね。

- ベビーカーの親子が乗ってきました。  
ベビーカーの固定用ベルトがあります  
ベビーカーのストッパーをとる蓋は後固定ベルトをベビーカーにかけます。



この席は小さな子どもが  
お乗りにはなりません。  
ベビーカーの親子がうしろのドアから  
乗ってきました。料金は前に行きを支払います。

- 次に車イスを使っている人が乗ってきました。  
ベビーカーの親子はひとつ  
前の席に移動して  
きました。座席は折りたたみます。車イスベルトで固定。  
運転手さんか  
りの方にゆずり合います。  
乗降の手伝いをお願いします。



停車から発車まで約4分くらい。  
スロープ板を出して車いすの乗車をゆずり  
合います。

※この冊子の作成のためのワークショップで、参加者のみなさんと  
バスの乗車実験を行いました。その時のバスの中の様子です。

▶️協力 NPO法人せたがや子育てネット  
▶️連絡先  
03-6796-3939  
<http://www.setagaya-kosodate.net>

▶️協力 東急バス株式会社  
▶️連絡先  
03-6412-0190  
<http://www.tokyubus.co.jp>

# 決めるのは 運転手さんではなく 私たち。

